

# KINTAROBABYBED 組立使用説明書

## 「ポム」「ポムST」「ハイスヌーピー」





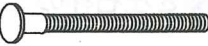

社協

### お客様へ

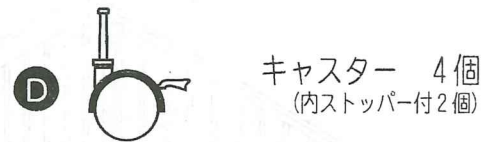
- ① ベッド本体のところどころに2mm程度のくぼみがあり、白いキズのように見える場合がありますが、これは強度を保つための「タッカーのピン」の埋め込み跡ですのでご了承下さい。
- ② 組立は必ず2人でお願いします。
- ③ 組立部品と本体のパーツ（右と左があります）を確認してから組み立てて下さい。
- ④ 組立部品は紛失しやすいので、きちんと保管しておいて下さい。
- ⑤ 組み立ての際、床や壁を傷つけないようご注意ください。（カーペット等の上で組み立てて下さい。）

### 組立部品説明

<本体組立用>

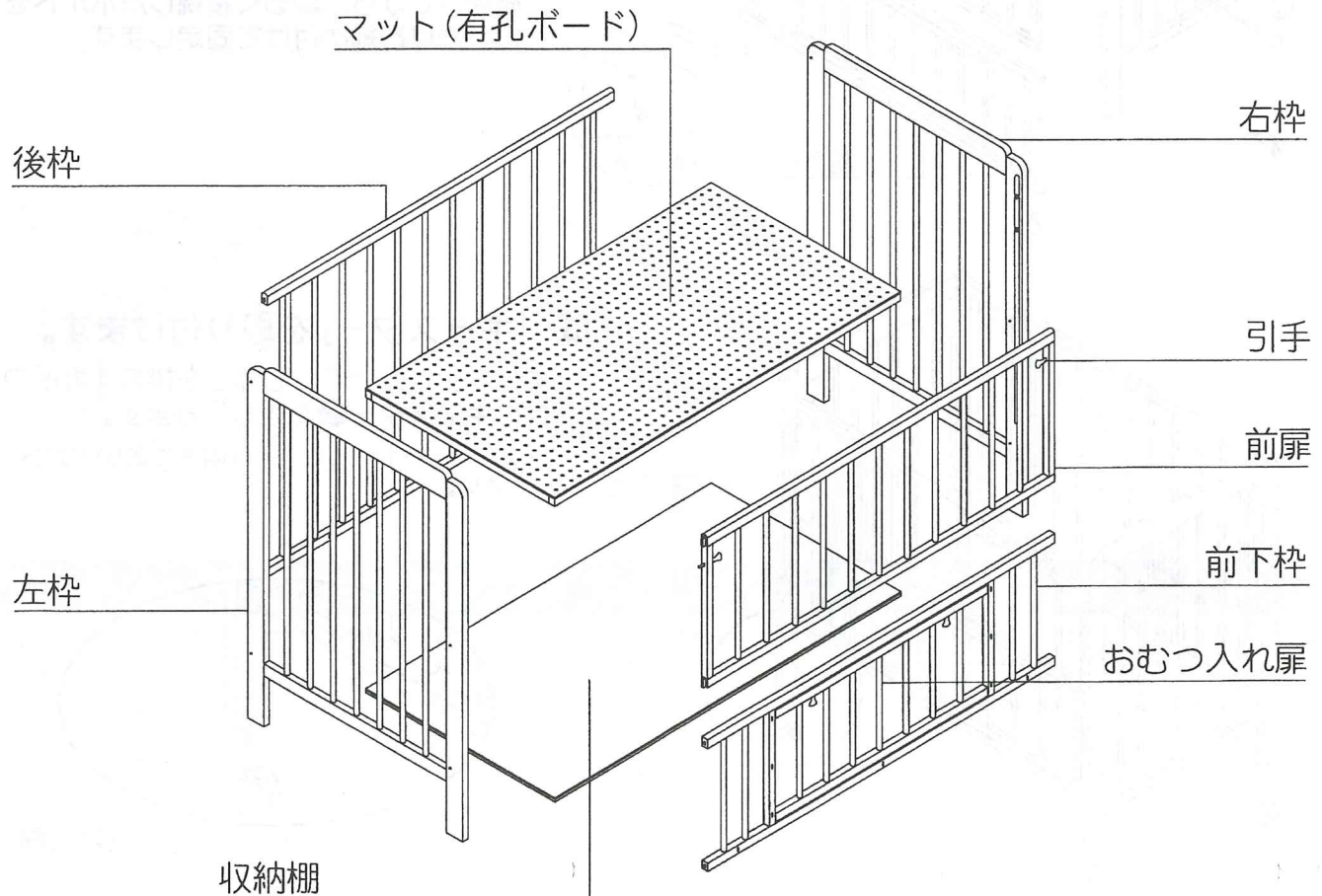
<b>A</b>			本体組立ボルト・ナット (M6 L50)	8組
<b>B</b>			マット受けボルト・ナット (1/4 L50)	4組
<b>C</b>			棚受けボルト・ナット (1/4 L50)	6組

<キャスター取付用>

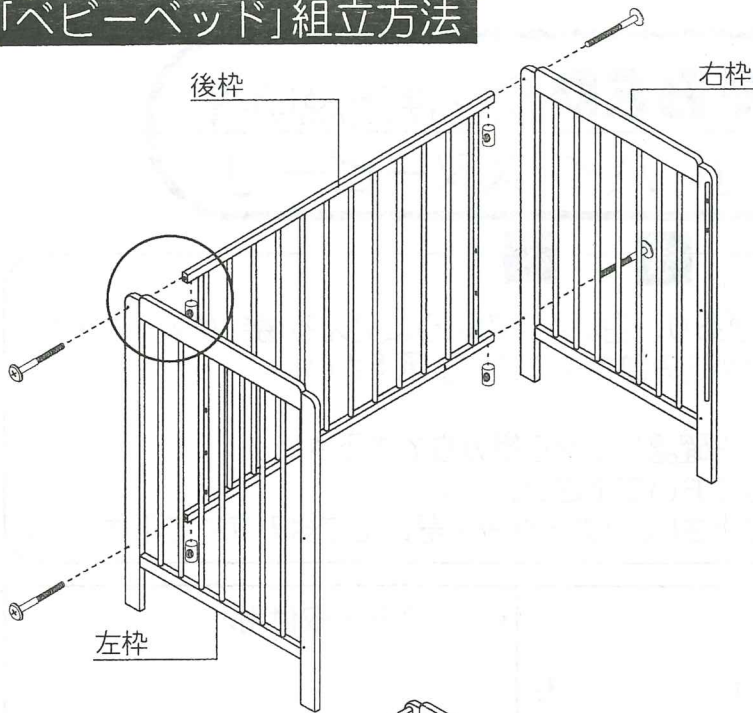


### 本体パーツ説明

※本説明書のイラストは「ポム」になっています。  
「ポムST」「ハイスヌーピー」は、左枠に板が入っている等、  
枠の形状に違いがありますが、組立方は「ポム」と同様です。



# 「ベビーベッド」組立方法

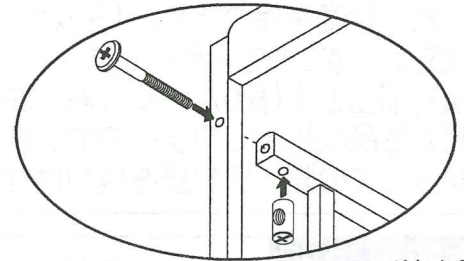


## ① 左・右・後枠を組みます。

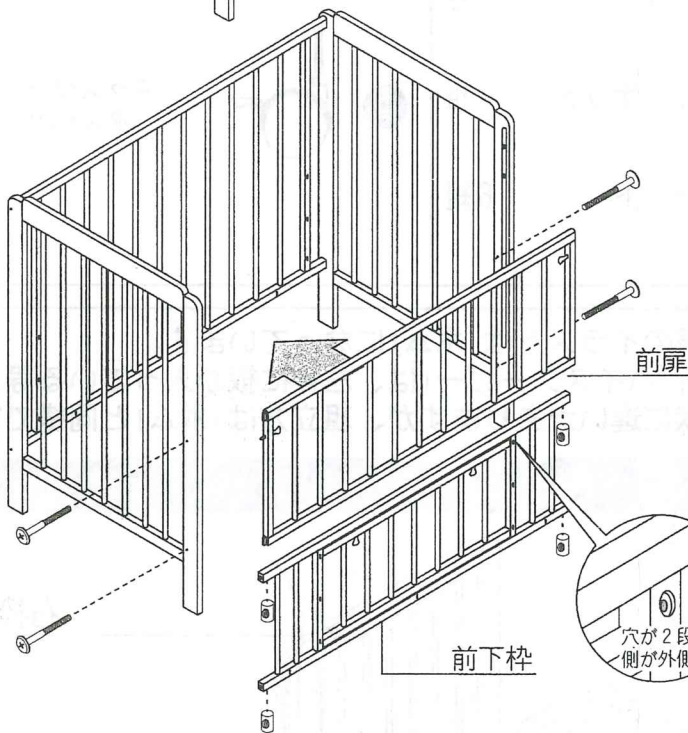
後枠4カ所の穴に、下から**本体組立ナット**Ⓐを差し込み、左右の枠を**ボルト**Ⓐで締め付けて接続します。

※丸ナットは穴位置がボルトに合う様調節して下さい。

※丸ナットが落ちない様、指で押さえながらボルトを差し込んで下さい。



(拡大図)



## ② 前下枠・前扉を組みます。

1. 前下枠4カ所の穴に、下から**本体組立ナット**Ⓐを差し込み、左右の枠を**ボルト**Ⓐでゆるく接続しながら、前扉を左右枠のミゾにはめ込みます。

<注意>

前下枠には裏表があります。

穴が2段になっている側をベッド外側にして取り付けてください。

2. 前扉がミゾにきちんとはめ込まれたのを確認してから、ゆるく接続したボルトをしっかりと締め付けて固定します。

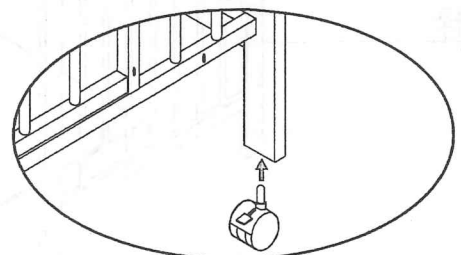
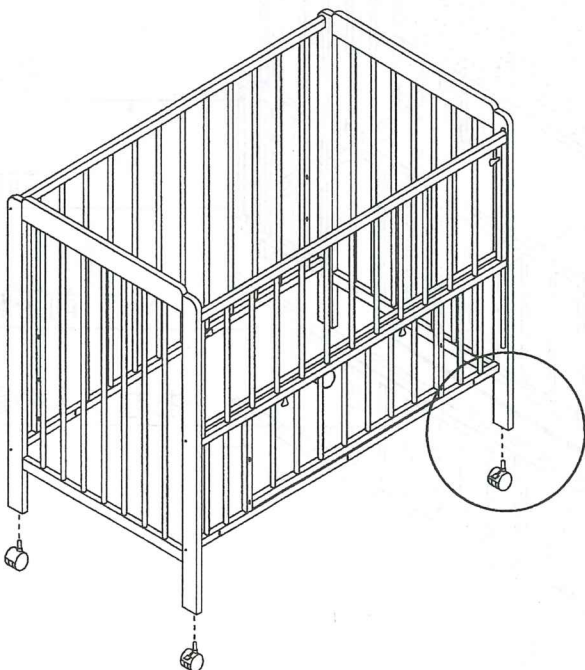


穴が2段の側が外側

## ③ 「キャスター」を取り付けます。

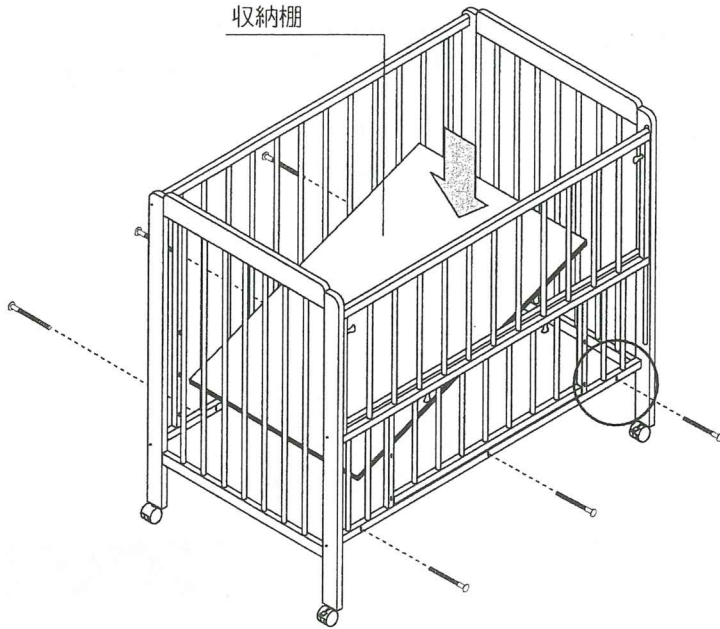
本体を少し傾けて、右枠と左枠の4カ所の柱に**キャスター**Ⓓを差し込みます。

※ストッパー付キャスターは前枠側に取り付けてください。



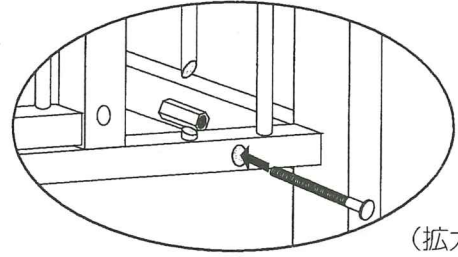
(拡大図)

収納棚



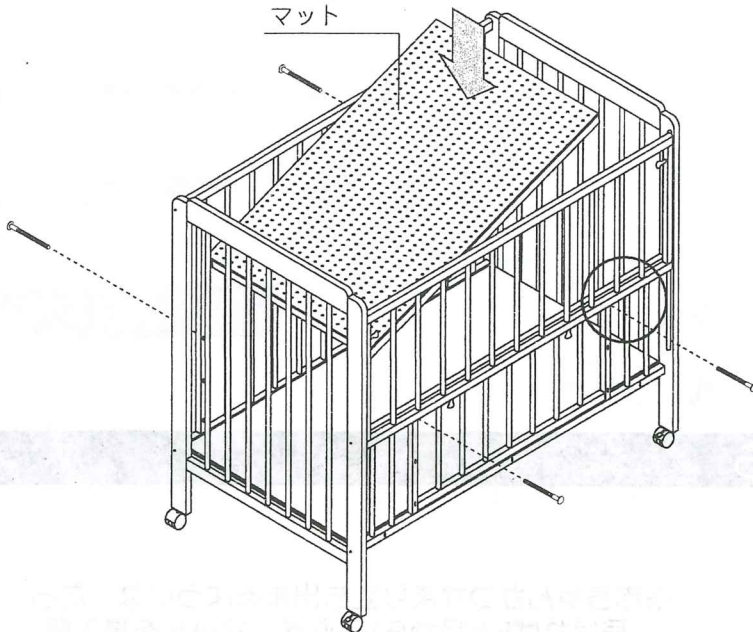
#### ④ 「収納棚」を乗せます。

1. 前枠3カ所と後ろ枠3カ所、合計6カ所の穴に、**棚受けボルト**●を通し、裏側からナットで締め付けます。
  2. 棚受けボルトの上に収納棚を乗せます。
- ※収納棚は、木枠がある方が裏(下側)です。



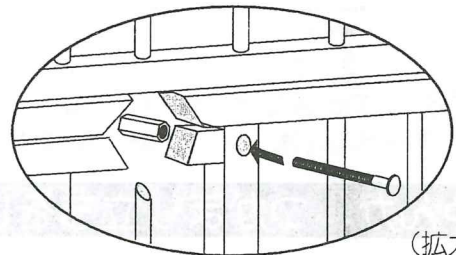
(拡大図)

マット

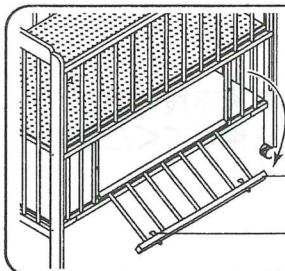


#### ⑤ 「マット」を乗せます。

1. 前枠2カ所と後ろ枠2カ所、合計4カ所の穴に、**マット受けボルト**●を通し、(3つの高さを選べますので、同じ高さの穴に通して下さい。)裏側からナットで締め付けます。
2. マット受けボルトの上にマットを乗せます。



(拡大図)



※おむつ入れ扉は、上部の引手を引き、手前に倒すと開きます。

おむつ入れ扉

引手

注意：赤ちゃんはとても汗かきです。  
床板は時々(1週間に1回程度)日干しして下さい。

完成

### 「ベビーベッド」ご使用上の注意

- ① 赤ちゃんがつかまり立ち出来るようになったら(早ければ出生後5か月から)、とこ板上面から上さんまでの高さが60cm以上になるよう、とこ板を最下段の位置まで下げてご使用ください。
- ② ふとん等は、本体とすき間があると危険ですので、必ずすき間のないものをご使用下さい。
- ③ キャスターで床を傷つける恐れがありますので、なるべくカーペット等の上でご使用下さい。
- ④ ベッド使用時、移動させない時は、必ずキャスターのストッパーを固定して下さい。
- ⑤ 引手を引くと、前扉がスライドします。操作する際に手足をはさむ危険がありますので、十分注意してご使用下さい。また、保護者の方以外は絶対に操作しないで下さい。
- ⑥ 扉の引手金具や本体の固定ボルトがしっかりと締まっているか、時々確認して下さい。
- ⑦ 赤ちゃんの安全を守るために、別紙の「使用上の注意」を必ず読んでから、正しくお使い下さい。

## 赤ちゃんが、つかまり立ちをしたら



※赤ちゃんがつかまり立ち出来るようになったら  
(早ければ5か月から)、必ず、マットを最下段  
の位置にしてご使用下さい。

※前後枠のマット受けボルトを最下段位置に  
取り付けなおして、マットを乗せてください。

※キントローベビーベッドは・著作権・特許出願中・実用新案登録済  
・実用新案出願中・意匠登録出願中、等の数々の構造を使用しています。



※キントローベビーベッドは・著作権・特許出願中  
実用新案登録済・実用新案出願中・意匠登録出願中、  
等の数々の構造を使用しています。

この商品に関するお問い合わせは  
右記のところまでお願いします。



ベビーベッド・育児用品総合メーカー  
株式会社 **キントロー**  
〒642-0001  
和歌山県海南市船尾317-2  
TEL 073-482-5415(代)  
FAX 073-483-5173

2016.07更新

無断転載禁止

©キントロー-2014

(2000)

## 組立て式ベビーベッドの注意事項

- ・ 組立てに1時間程かかります。
- ・ キャスターやネジ等細かな部品が多くありますので、紛失しないようお願いいたします。部品が不足すると、次の方への貸出ができなくなってしまいます。
- ・ クリーニング代は不要です。



## お客様へ

- ① ベッド本体の四隅や、ところどころに2mm程度のくぼみ(穴)がありますが、これは安全基準の強度を保つためのタッカーピンの埋め込み跡です。
- ② ベビーベッドは、純木(天然木)製品ですので、木材や塗装の色むらや木材独特の黒いスジやラインが表面に現れている場合があります。
- ③ 南洋材独特のにおいがする場合があります。風通しの良い所で、天日に当てて頂くと、においはとれます。
- ④ 使用中、本体を固定しているボルトや、引手金具など、緩みが生じる場合がありますので、時々確認し、緩んでいる場合は締めなおして下さい。

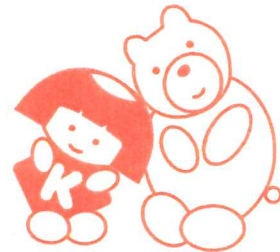
上記、なにとぞ御了承下さい。

HAPPY BABY HAPPY FAMILY  
**KINTARO**®

ベビーベッド・育児用品総合メーカー

株式会社キントロ®

〒642-0001 和歌山県海南市船尾317-2  
TEL:073-482-5415 FAX:073-483-5173



# 赤ちゃんの安全のために

『安心してご使用できる「日本ベビーベッド工業会」加盟各社の製品を、お買い求めいただき、ありがとうございました。』

## 保証規定

- 1) 品質保証書は、この取扱説明書に付いておりますので必ず「購入店名・ご購入日」などの記入をお確かめになり、または記入され、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管して下さい。保証期間はご購入日より**1年間**です。
- 2) 修理を依頼される時  
【保証期間中は】  
・取扱説明書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理を致します。無料修理をご依頼になる場合は、品質保証書記載のメーカーに商品と保証書をご提示いただきお申し付け下さい。ただし、郵送、宅配便など利用の料金、運賃はおお客様がご負担下さい。
- 3) 保証期間内においても次の場合には、有償修理、あるいは修理をお受けできない場合があります。  
ア) 一度使用されたものは、原則としてお取替え出来ません。  
・古いベビーベッドを他人に譲ったり、使用することは危険ですのでおやめ下さい。  
イ) 使用上の誤り、故意及び修理・改造による故障及び損傷  
ウ) お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷  
・ベビーベッドは、接着剤により各部品を接続し固定しておりますので、振動、年月の経過などにより接着剤がハク離することがあります。  
エ) 本書のご提示が無く、あるいはご購入年月日、お客様名など、記入の改ざんもしくは無い場合  
オ) 本書は日本国内においてのみ有効であるとともに再発行は致しません。

『本品は天然木材のため、長時間のうちには温度、湿度の変化、または使用保管状況により木材が変化劣化することがあります。』

- 【ご注意】 1) ベビーベッドを開梱する際、あるいはキャスター付きベッドを移動させる時は、床に傷をつける恐れがありますので、ご注意下さい。  
2) 本商品は、乳幼児ベッド又は、サークルとして使用される場合のみ、SGマーク賠償制度の対象になります。

日本ベビーベッド工業会  
東京都育児乗物工業協同組合内

〒110-0014 東京都台東区北上野2-3-4

## 賠償制度が確立しています

SGマーク付き製品は、安心してお使いいただける製品ですが、消費者のみなさんが正しい方法で製品をお使いになっていたにもかかわらず、万一SGマーク付き製品の欠陥によって、SGマークの有効期限内にケガなどの人身事故が発生した場合、製品安全協会がその損害を賠償致します。

### ●SGマーク制度の賠償についてのご注意

- (イ) SGマーク付き製品そのものが故障したとしても、その品質について補償するというものではありません。あくまで傷害などの身体的な損害について賠償する制度です。
- (ロ) 製品安全協会は、最高限度額1億円の範囲内で生産物賠償責任保険を付けていますので、損害を賠償する場合には、それぞれ実情に応じて妥当と認められる額をお支払いすることになっていきます。
- (ハ) 賠償制度の対象となるのは乳幼児ベッド本体だけであり、マットレス、ふとんなどが付いている場合は、それらは対象外となります。

### ●製品の欠陥により事故が起きた場合には

損害を被った被害者もしくはその保護者が賠償金を請求する時は、別欄の項目を内容とする事故発生届を事故が発生した日から60日以内に、製品安全協会にお送り下さい。

### 事故の届出に必要な項目

- ① 事故の原因となったSGマークつき製品について  
(イ) 製品の名称 (ロ) 製品の購入先・購入年月
- ② 事故発生の状況について  
(イ) 事故発生年月日 (ロ) 事故発生場所 (ハ) 事故発生状況
- ③ 被害の状況について  
(イ) 被害者の住所、氏名、年令、性別、職業  
(ロ) 被害の状況と程度

※事故が発生した場合の処理については、別記の相談窓口のほか、SGマーク付き製品の販売店でも、ご相談に応じてくれるようお願いしておりますので、ご相談下さい。

SGマーク制度についてのお問い合わせは…

一般財団法人 製品安全協会

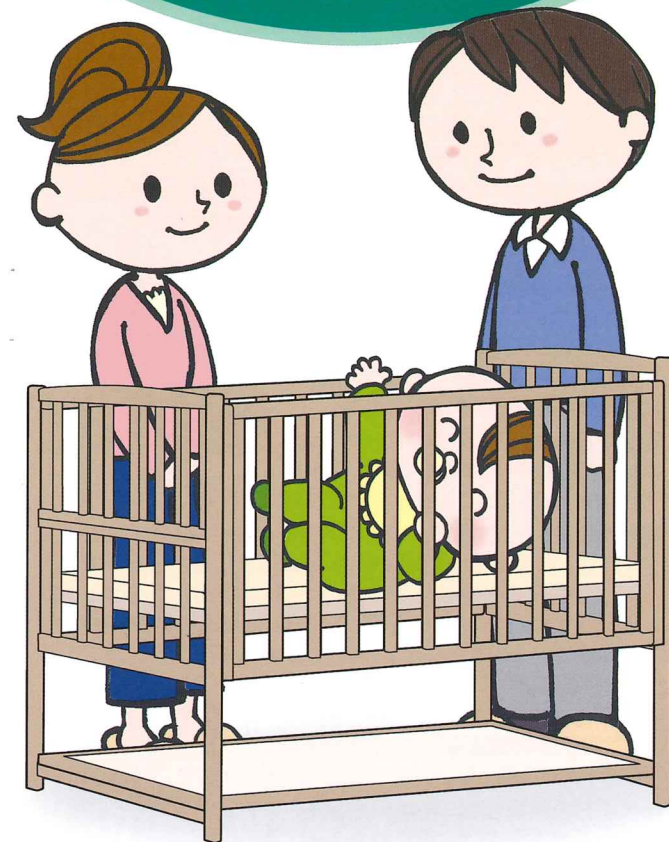
〒110-0012 東京都台東区竜泉2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪 2階  
TEL.03-5808-3300 FAX.03-5808-3305



社協

# PSC・SGマークの 乳幼児用ベッド 取扱説明書

ベビーベッドを安全にご使用いただくために  
この冊子をぜひお読み下さい。  
また、お読みいただいた後は  
大切に保管して下さい。

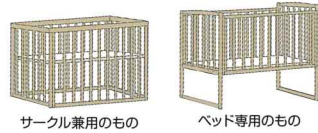


日本ベビーベッド工業会

# PSC・SGマーク付きベビー

①SGマークが表示されているベビーベッドは、主として、家庭において、出生後24ヶ月以内の乳幼児の睡眠又は保育に使用することを目的として設計されたものです。ただし、揺動型のものはありません。またマットレス、ふとんなどは対象外となっています。

②SGマークが表示されているベビーベッドの種類は、大別すると次の2つに分けられます。

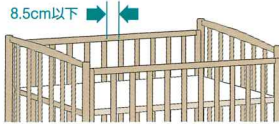


サークル兼用のもの      ベッド専用のもの

③床板は、使用時に容易に外れないようしっかりした構造になっています。

④サークル兼用のもの以外は、床板の上面より30cmの高さまでの範囲には、横棧など、幼児が足を掛けるような構造は一切付いていません。

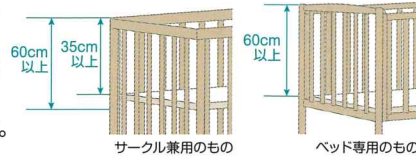
⑤組子(棧)間や組子と支柱間の間隔は、乳幼児の頭が入らないような構造(8.5cm以下)になっています。



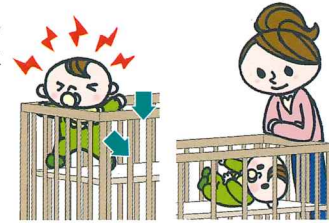
# ベッドの特長

★SGマークが表示されているベビーベッドは、次のような特長を備えています。

⑥床板の上面から上桟までの高さは、60cm(サークル兼用のものは35cm)以上になっています。



⑦床板、前枠および後枠、組子などは、所定の強度を保持しており、乳幼児がベッドの上で暴れたり、保護者が枠により掛かって、十分耐えられるようになっていますが、保護者は床板に腰を掛けしないで下さい。



⑧合成樹脂製品、合成樹脂塗料、繊維製品などを使用しているものについては、食品衛生法や有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律などによる規制基準を参考として、その安全性が確認されています。

# 品質保証書

- \*当ベビーベッドのサービス期間はご購入日より1年間です。
- \*お客様が、取扱説明書に従った正常な使用状態で「故障した場合」無償修理を致しますが、使用者の責任によるものは有償修理となります。
- \*下記事項が記入された本書をご提示なき場合、サービス期間中であっても品質保証サービスをいたしかねますのでご了承下さい。
- \*お問い合わせは、下記のメーカーにご連絡下さい。
- \*裏面の「保証規定」も必ずお読み下さい。

# 使用上のご注意

★誤った使い方をして思わぬ事故  
正しい使い方十分に注意して、

- 使用して良い乳幼児の年齢は標準として**生後24ヶ月以内**です。
- 敷ふとんおよび、**マット**などは枠との間に**すき間**を生じないもので、適度な固さを有するものを使用して下さい。
- ベッドの設置場所は水平、平たんで近くにストーブなどの危険物やまたは手足の届く位置にタンス、イスなどの足掛りになりようなものが無い安全な場所を選んで設置して下さい。
- 止め金具およびネジ類は確実にどうかときどき点検し、ゆるんでいる場合はしっかり締め直して下さい。**代替品の金具は使用しないで下さい。**
- 床板の高さが調節式のベッドは、**乳幼児がつかまり立ちできるようになった場合(早ければ生後5ヶ月から)**は、這い上がる危険がありますので床板は床板上面から上桟の上面までの高さが**60cm以上**になるように調整して下さい。調整後の高さが60cm未満のサークル兼用ベッドの場合は、床板、キャスターを外してサークルとしてご使用下さい。
- 1歳を超えすと、幼児の動きも活発になり、枠を**乗り越える**場合がありますので十分ご注意下さい。
- ベッドの内側には、乳幼児が足を掛ける様な箱類や、折りたたんで高くなったふとん、オムツ、衣料などは置かないようにして下さい。



を起こした例もありますので、  
赤ちゃんの安全をお守り下さい。

- マットレスまたは敷ふとんなどを使用する際には、乳幼児が容易に枠を乗り越えて落下する高さとならないように注意して下さい。
- 扉使用後は(ベッドから保護者が離れる時も)**スライド式または開閉式の扉の柵は必ず**上段**の位置に固定して(戻して)下さい。
- キャスターにストッパーが付いているものは、使用時に必ずストッパーを掛けて下さい。
- ベッドには**ひも類**などの不必要なものは危険ですから取り付けないようにして下さい。
- 枠には腰を掛けたり、ぶら下がったり、揺さぶったりする様なことはしないで下さい。
- ベッドは破損、故障などが生じた状態**では使用しないで下さい。
- 同時に**2人以上**で使用しないで下さい。
- 乳幼児の頭巾が柵の縦棧の間隔および縦棧と支柱との間隔より小さい場合は、十分注意して使用して下さい。
- スライド式または開閉式の扉を操作する際に、手足などを**はさむ**危険がありますから十分注意してご使用いただくと同時に、保護者以外は操作しないで下さい。



ご芳名

〒

ご住所

TEL

ご購入日

年

月

日

購入店名・住所

品名

型式

ホ・ム



株式会社キンタロー®

〒642-0001 和歌山県海南市船尾317-2  
TEL.073-482-5415 FAX.073-483-5173